

# しまだ 議会だより

Shimada City Council Newsletter

令和3年2月定例会の内容をお届けします。

2021  
No. 78

令和3年5月14日発行



特集

やくちみさと  
谷口美里会  
&  
市議会



# 特集

## やぐちみさと 谷口美里会 & 市議会

地域を花で彩る  
取り組みを続けている  
「谷口美里会」の  
皆さんにお話しを伺いました。



「地域を花いっぱいになりたいね」

今日は夏の花の種蒔きです

花の会「谷口美里会」は、平成8年に、新しくできた道路のお世話をするをことを手始めにスタートしました。そして、グリーンバンクからの補助を受けて花壇を整備し、種蒔きから植付け、水やり、草取りと1年を通して花の管理を続けていきます。最近、うれしいことに、若い新会員が入りみんなの気持ちもパワーアップ。和気あいあいと活動を続けています。

### 《会員は何人ですか》

● 現在16人です。その内、男性が3人と少ないですが、みんな協力して活動を続けています。

● 年齢は、60代〜80代が多いです。かつては最高齢で88歳の方がいらっしやいました。

### 《年間を通してどのような活動をしていますか》

● 種蒔きは年2回。春先に夏の花を、秋

に春花の種蒔きをして育て、道路脇の花壇に移植しています。

● 水かけ当番があり、そのときに草取りもしています。夏の水かけは、朝晩2回行っています。

### 《コロナ禍の影響はどうでしたか》

● 年1回のバスでの社会見学（他の花壇等の見学）が今年はできませんでした。暑いときのマスクを着けた作業は厳しかったです。



### 《やりがいは何ですか》

- 会の活動でみんなとコミュニケーションがとれ、楽しいです。
- 社会参加ができていていると感じています。
- 花壇に移植して残った苗を地域のことも園に分け、喜ばれることです。
- 花がきれいに咲きそろった時や散歩の方に喜ばれるとやりがいを感じます。

### 《会の運営はどうですか》

- 運営は、会員の年会費千円と、主に町内会からの補助金等で賄い、種から育てたり、安い苗を購入したりなどしてやりくりしています。

### 《これからの課題は何ですか》

- 会員の高齢化が進み、新たな入会者がいなければ活動は続けられません。「ぜひあなたの入会をお待ちしています」

### 《市への要望はありますか》

- 花の苗を蓬菜橋の右岸にも植えていますが、橋から茶畑に上る道の側溝が落ち葉や土砂で埋まっているところが多く、雨が降ると流れが悪くなります。一体的な整備をお願いしたいです。

谷口美里会の花壇は、色とりどりの花々が咲き乱れ、近くの森からウグイスの声も聞こえる素敵な場所にありました。花を育てることで、人と人がつながって、その輪がさらに広がっていくといいですね。



# 定例会 の 概要

## 令和2年度一般会計を5億82万円増額補正、 令和3年度当初予算全会計853億2648万円

令和3年2月定例会を、2月16日（火）から3月26日（金）まで、39日間の会期で開催しました。

### 2月16日（火）本議会初日 12議案上程 議案質疑

専決処分の報告1件、令和2年度各会計補正予算8件（一般会計1件、特別会計5件、企業会計2件）、一般議案4件が提出されました。また、各議案の詳細な審査のために、予算・決算特別委員会、各常任委員会に審査の付託をしました。

### 2月17日（水）～19日（金）

#### 予算・決算特別委員会分科会、常任委員会の議案審査

厚生教育・経済建設・総務生活の予算・決算特別委員会分科会および常任委員会を分散開催し、付託された令和2年度補正予算議案などの審査を行いました。

### 2月19日（金） 予算・決算特別委員会全体会の議案審査

3分科会の分科会長報告、議案採決を行いました。

### 2月26日（金） 本会議 12議案を可決 22議案を上程

2月16日に上程した12議案すべてを可決しました。また、令和3年度当初予算（一般会計1件、特別会計6件、事業会計3件）などのほか、条例案12件が提出されました。

### 3月8日（月）～10日（水） 代表質問・個人質問議員16人が登壇

5会派の代表者による質問と議員11人による個人質問を行いました。  
(11ページ～19ページ)

### 3月12日（金） 議案質疑

議員6人が登壇し、議案の詳細について当局に質問しました。また、追加議案として令和3年度補正予算案（一般会計1件、特別会計2件、事業会計1件）のほか、条例案1件、一般議案1件が提出されました。

Pick up (5ページ)

### 3月15日（月）～17日（水）

#### 予算・決算特別委員会分科会、常任委員会の議案審査

厚生教育・経済建設・総務生活の予算・決算特別委員会および常任委員会を分散開催し、付託された令和3年度当初予算議案などの審査を行いました。

### 3月19日（金） 予算・決算特別委員会全体会の議案審査

3分科会の分科会長報告、委員会としての採決を行いました。

### 3月26日（金） 本会議最終日 追加議案5件上程

予算・決算特別委員会および3常任委員会での審査内容について各委員長が報告し、延べ議員5人による討論を行い、採決の結果、28議案をそれぞれ可決しました。その他、専決処分による報告3件と、人事案件2件が追加提出され、全ての議案を可決しました。

## Pick up 1 島田市役所新庁舎整備は いかに進めるか？

**Q** 令和3年度の庁舎建設工事の経費内訳はどうか。

**A** 令和3年度分の実施設計委託料6050万円、建設工事監理業務料約2950万円である。また、工事請負費では本体建設工事が車庫等の解体工事などで4700万円である。

**Q** 今後のスケジュールはどうか。

**A** 設計作業は3月末までに設計金額を算出予定で、4月に一般競争入札の公示を行い6月に入札執行、直近の議会で工事請負契約の議案を提出予定である。

## Pick up 2 今後の放課後児童クラブ 運営はどう変わって行くか？

**Q** 新年度の運営経費の増額理由は何か。

**A** クラブ数と利用児童数の増加が主な理由である。主には、島田第四小学校区放課後児童クラブを令和3年8月から2クラブにして定員を増やすため、委託費が増加する。

**Q** 今後、放課後児童クラブの利用者の増加が考えられるが、受け入れ方針はどうか。

**A** 共働き世帯や核家族が増え、子育てを取り巻く環境が変化する中、児童の居場所として必要不可欠な事業であるので、子育てしやすいま

## Pick up 3 島田市スポーツ協会の 法人化の内容は？

**Q** 組織再編すると聞くが内容はどうか変わるのか。

**A** 4月1日から特定非営利活動法人として活動する。事務所はプラザおおるりから島田球場に移す。組織の人員構成や事業内容はこれまでと変わらず、市として運営支援を続けていく。

**Q** 法人化にどのような期待をするのか。

**A** 市の事業の受託や自主事業の実施で、より一層の自主財源確保が可能になる。さまざまな独自事業を展開することにより、活発に活動されることを期待する。

## Pick up 4 国民健康保険制度は 計画的に進められているか？

**Q** 保険税収入額が前年度比減額となっている理由は何か。

**A** 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による所得の減少、過去5年間の被保険者数の減少等に伴う調定額の減少を加味して算定を行った結果、減額となった。

**Q** 予算では約2億円の基金取り崩しがあるが、基礎課税額の所得割率を据え置く検討はしなかったのか。

**A** 国民健康保険運営協議会からの制度改正による被保険者への急激な負担増を避けるようにとの意見を踏まえ、段階的な引き上げを行う旨の規定を設けて対応してきている。

これに注目!!



# 令和3年度 島田市当初予算を可決しました

併せて令和3年度【補正分】新型コロナウイルス感染症対応事業費も可決しました

## 一般会計予算

**397億9,300万円**  
(前年度比60億9,400万円減)

補正  
7億5,933万円

新病院建設に向けた病院事業会計への出資金、クリーンセンター長寿化および島田第四小学校改築事業費などの減少により前年度比60億9,400万円減

## 特別会計予算 企業会計予算

**455億3,348万円**  
(前年度比67億 506万円減)

補正  
1億1,161万円

企業会計で、天神原配水池整備工事費、新病院建設事業費の減、水道事業会計および病院事業会計が減少により2会計総額で前年度比67億506万円減

## 総額予算

**853億2,648万円**  
(前年度比127億9,906千円減)

補正  
8億7,094万円

令和3年度事業の予算案が市長から議会に示され、本会議（議案質疑）での審議、予算・決算特別委員会・常任委員会での審査、(P8~10)を経て、3月26日の本会議（最終日）に可決しました。

その一部を抜粋し紹介します。なお、補正予算8億7,094万円は含んでいません。

### 衛生費 12.2% 48億5,466万円

保健衛生費	27億7,085万円
清掃費	20億8,381万円



医療の要となる総合医療センター

#### 生活習慣病発症予防と介護予防の充実

新病院建設事業に係る出資金、リサイクル事業、予防接種事業、田代環境プラザ運営事業等に重点配分している。

### 民生費 34.5% 137億4,562万円

児童福祉費	65億5,214万円
社会福祉費	58億7,688万円
生活保護・医療福祉費	13億1,617万円



健康診断の旗振りの拠点

#### 安心ですこやかに暮らせる事業

福祉サービス費、介護保険費、後期高齢者医療費、児童手当費、子ども・子育て支援費等に重点配分している。

※数値は、端数処理で調整してあります。

## 総務費 11.0% 43億9,000万円

総務管理費	31億4,251万円
徴税費	4億 171万円
交通安全対策費	3億8,544万円



新庁舎  
規模：地上4階  
竣工：2023年秋 予定

市政、防災の中心となる新庁舎

### 人口減少社会に挑戦する事業

市役所周辺整備事業、旧金谷庁舎跡地利用事業、デジタルトランスフォーメーション関連事業に重点配分している。

## 教育費 11.3% 45億722万円

幼稚園費・小中学校費	17億4,757万円
保健体育費	12億 981万円
社会教育費	10億 72万円



改築中の第四小学校

### 子育て・教育環境が充実する事業

島田第一小学校改築事業、島田第四小学校改築事業（屋内運動場）、小中学校プログラミング教育推進事業、ICT支援員設置経費に重点配分している。

## 公債費 10.9% 43億5,031万円

公債費	43億5,031万円
-----	------------



一般会計市債借入残高の推移

### 借金の返済の推進

歳出総額の10.9%に当たる43億5,031万円を借金の返済に充当している。

## 土木費 10.7% 42億4,699万円

道路橋りょう費	19億 343万円
都市計画費	15億9,312万円
土木管理費	3億3,271万円



上空からの内陸フロンティア推進区域

### 新東名島田金谷IC周辺整備推進事業

新東名島田金谷IC周辺内陸フロンティア推進区域整備事業、島竹下線改良事業、企業立地促進事業費補助金に重点配分している。

## 特別会計 206億5,173万円

国民健康保険事業特別会計	93億 101万円
介護保険事業特別会計	91億4,879万円
後期高齢者医療事業特別会計	12億9,005万円
その他3特別会計	9億1,188万円
(土地取得事業、休日急患診療事業、介護サービス事業)	

## 企業会計 248億8,175万円

病院事業会計	211億9,304万円
水道事業会計	21億8,733万円
公共下水道事業会計	15億 138万円



# 常任委員会および 予算・決算特別委員会報告

厚生教育常任委員会・分科会

## 教員サポートの要となる

### ICT支援員の確保は

#### 令和3年度 一般会計予算

##### ●結婚支援事業

**Q** 結婚支援事業の変更点は何か。

**A** 対象の年齢と所得条件が変更となった。年齢は上限が39歳までとなり、所得は世帯で400万円までとなった。受給できる金額については、29歳以下は60万円、39歳以下は30万円が上限となる。

##### ●子どもの学習・生活支援事業

**Q** 指導スタッフは、どのような人か。

**A** 子どもたちへの指導は、本市の教育の実情を熟知している教員OB、社会福祉士など福祉資格を持つ人に依頼する予定である。

##### ●ネウボラ推進事業

**Q** 令和3年2月現在、保健師1人当たり120人を担当しており、令和7年度まで増加すると思うが、カバーできるのか。

**A** 担当保健師が10人いる場合に、令和7年度は1人当たりの保健師の件数が420と見込んでいる。現状で賄えると考えている。

##### ●ICT支援員配置経費

**Q** ICT支援員の役割は。

**A** 基本的には、教員の補助であるが、当面の間は、機器の操作について、子どもたちの手伝いをすることは想定に入れている。

**Q** 認定者の確保はできるのか。

**A** 小学校で4人、中学校で2人の計6人を計画している。認定者確保が難しい。

い状況から、個別に募集する方法ではなく、業者委託をする方法を検討している。



ICT支援員が配置され活用が始まる

##### ●しずおか寺子屋運営経費

**Q** 全市的に展開を提言したが今後の考えは。

**A** 財源的な面では、県の補助金も限られており、人材確保の面からも全市に広げるということは難しい。しかし、自治会、教員OB等が中心となり、小さな学習支援の取り組みが徐々に広がっている。このような好事例を集めて、事例集を作成し、自治会等さまざまな団体に配布し、小さな学習支援の取り組みを広げていきたいと考えている。



# 新たな洪水ハザードマップの 全戸配布を速やかに

## 令和3年度 一般会計予算

### ● 森林環境整備促進事業

**Q** 林道支障木伐採の目的は、森林施業の支障となる立木等の伐採・枝払を行い、森林施業の促進を図ることである。

**A** 新庁舎での木質化に活用する予定である。

**Q** 森林環境譲与税の活用先は何か。

**A** 新庁舎での木質化に活用する予定である。

### ● サテライトオフィス等進出 事業費補助金

**Q** 進出する地域はどこか。

**A** 島田駅周辺を考えている。

**Q** 当市への税収面での効果はあるか。

**A** 固定資産税や法人市民税の増収が見込める。

### ● 蓬萊橋周辺事業および川越し街道賑わい創出事業

**Q** 蓬萊橋周辺整備事業の概要は。

**A** 897・4茶屋直下の河川敷にイベントエリア、散策エリア、木かげエリア等を設けて周辺を整備する。

**Q** 川越し街道賑わい創出事業の概要は。

**A** 川越し街道賑わい創出デザインの委託、街道沿いの水路の清掃、朝顔の松公園の整備、十番宿の豊・ふすま貼り替えなどである。

**Q** 中古住宅活用促進事業

**A** 令和元年度で終了した事業を継続する理由は何か。

**A** 市民の要望が多く、加えてコロナ対策の関係でさら

### ● 水防対策事業

**Q** 洪水ハザードマップの概要は。

**A** 水防法により1000年に一度のハザードマップの作成・周知が義務付けられているが、発生頻度が高い100年に一度のハザードマップも記載し周知を図る。大井川や湯日川だけでなく、大津谷川、大代川、栃山川、伊太谷川、東光寺谷川、尾川、清水川、新堀川の洪水浸水想定域図も取り込んでいく。

らに需要が多くなり、昨年8月の補正予算で対応した。令和3年度も継続するが内容を変えて、利子補給分を補填する予定である。

**Q** 道路施設災害復旧事業（尾川上伊太線）

**A** ゆめみらいパークから大津尾川地区への道路の通行はいつ再開できるのか。

**A** 令和2年7月の大雨の影響により地滑りがあった。水抜きボーリングの必要があり、工事に日数がかかる。令和4年3月までに完了したい。



尾川上伊太線の地滑り現場

# 旧金谷庁舎跡地整備はじまる

## 令和3年度 一般会計予算

### ●旧金谷庁舎跡地利活用事業

**Q** PFI事業としたことで、総事業をどれだけ削減できるかを示す割合（VFM）はどのようになるか。

**A** 令和2年度当初では5.2%だったが、令和3年度予算にあたり新たに計算した数字は6.2%で1%コストメリットが改善した。

### ●包括業務委託、 会計年度任用職員制度

**Q** メリット、デメリットは何か。

**A** 包括業務委託により延べ1000人近くの職員が委託となった。このことで特に労務管理業務は軽

減した。一方、会計年度任用職員制度は毎年選考に応募しなければならぬため、来年度に任用されるかどうか不安な時期が今までより長くなる。また、能力があるにもかかわらず、定員の関係で内定が得られず、欠員補充枠に回らざるを得ないという事例があった。

### ●シティプロモーションの推進

**Q** 前年度より事業費が減額されているが、事業内容はどうなっているのか。

**A** 令和3年度は、委託費として640万円、この中で、緑茶化計画市民協働イベント事業に220万円、緑茶化計画協働促進事業に300万円、シティプロモーションの行動計画算定事業に120万

円となっている。短期アクションプランに続き、令和4・5年度の2年間の計画を策定してプロモーションの見える化を図る。

### ●市役所新庁舎整備事業

**Q** 新庁舎の建設は一括発注でなく、4分割にするということだが、JVなどの共同事業体で工事を請け負う場合、市内業者は

**A** どれだけ参画できるのか。建築本体工事は3社のJVを想定している。この3社は、代表構成員として該当する市内企業は1社、構成員1に該当する企業が4社、構成員2に該当する企業は12社ある。

## 財産の減額貸付

### ●湯日小学校の民間貸付

**Q** 今回の貸付金額の減額は、他の市有財産の貸付金額と比較した場合、整合性がとれるのか。

**A** 行政財産使用料に準じた算定ルールで貸付金額を算定すると高すぎるため、不動産鑑定を実施し、その後、協議をして決定した。





市長に質す！  
ただ

# 一般質問



市の方針や市民の皆さんの生活に関する内容全般について、市議会議員が市長や執行機関に質問することを「一般質問」といいます。

島田市議会の一般質問は、年4回の定例会で各議員による「個人質問」を実施しています。これに加え、2月定例会では会派の中から質問者を選び、代表して「代表質問」を実施しています。

## 一般質問は2方式から選択

- ①包括方式……議員がまとめて3回まで質問を行います。市長等もまとめて答弁を行います。質問時間は答弁を含めず、代表質問では40分以内、個人質問では30分以内で質問を行います。
- ②一問一答方式……議員の質問と市長等の答弁を、一問一答で行います。代表質問では60分以内、個人質問では50分以内で質問と答弁の双方を行います。

（本会議の動画は、インターネットの録画配信で！）

島田市議会 映像

検索

パソコンでも、スマートフォンでも見ることができます。

代表質問  
(包括)

「よろず相談室」の  
設置はできないか



きょうどう島田  
やまもとたか お  
山本孝夫 議員

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策

で国の支援制度を利用し、LINEクーポンなどで商工業者や農業者の支援をしているが、これに漏れてしまう困窮者に対し、救済措置を講じないか。

**A** 島田市社会福祉協議会などが窓口に対応している。

**Q** 市長は市民に寄り添った市政運営をうたっている。女性の自殺者が増えているとのニュースも聞く。市民の困窮はさまざまで、新たに「よろず相談室」というような、何でも相談できる窓口を開設することはできないか。

**A** 引き続き柔軟な対応をする中で、総合的な窓口の提案は参考にしながら検討させてもらう。

## 通学路に防犯カメラを

**Q** KADODE OIIGAWAの付近は他市の方も多く往來する。新東名をくぐるトンネルは



暗くて長い新東名下のトンネル

暗く長い。犯罪が起きたら嫌だという声を地元から聞く。県や近隣市では防犯カメラ設置の補助制度がある。トンネルを明るくすると同時に、犯罪抑止力にもなる防犯カメラ設置の検討はできないか。

**A** まずは地元の方と話し合いを行い、地域の実情について現地確認も含め検討したい。

代表質問  
(一問一答)

人口減少・少子高齢化  
への対策は



嶋友会  
かわむらはる お  
河村晴夫 議員

**Q** 人口の減少に対して具体的な対策とその成果は何か。

**A** 人口減少対策としてシティプロモーションにより当市のブランド力に磨きをかけ、移住体験ツアーや空き家バンク、住宅購入への助成金といった、移住定住施策を進めてきた。移住施策を活用した人数は過去5年間で213人であった。

**Q** 移住に興味を持った人に対し動画でアピールをした方が、インパクトがあると考えますが、移住定住のPR動画を作成する考えはないか。

**A** 現在、移住者の体験談や移住後の暮らしの様子、市内の観光スポットなどを盛り込んだPR動画の制作を進めている。令和3年度に完成する見込みである。

**Q** 少子高齢化について、今後どのような対策をしていくのか。

**A** 市民が自ら地域活動に参加し、高齢者が地域の中でいつまでも元気に生きがいを持ちながら生

活できる環境をつくる必要がある。

**Q** 公共施設の老朽化について、どのように対応していくのか。

**A** 1970年代に整備された建物は129棟、延べ面積は約6万3000平方メートル。これらの施設が一齐に修繕等が必要になる状況を踏まえ、用途別の推進プランを策定している。



造成は進むがアクセス環境整備の後押しは

代表質問  
(一問一答)

南アルプスの水脈は  
我々の財産だ！



さきがけ島田  
そねよしあき  
曾根嘉明 議員

**Q** 国の有識者会議で、トンネル工事ににより水脈が破壊された場合、流れ出た水は永遠に確保されるとの説明はあったか。

**A** 突発湧水の対応については、不確実性があると認めている。将来にわたり維持されるかの説明はまだ足りていない。

**Q** 有識者会議の委員に大井川の現状の視察を要望してはどうか。

**A** 委員から、現場を視察したいという声が出ている。

新病院開院後の経営は

**Q** 開院5年後に、経営利益が赤字に転じる見込みと聞いたが、早める対策を講じているか。

**A** 診療体制の充実を図り、収支の改善に努めるが、5年間は、開院に合わせ取得した医療機器の減価償却費が費用に計上されるため、令和8年度までは難しい。

**Q** 医業収益を上げるためには、病床利用率を上げるのが重要だが、

現在の利用率と診療単価、開院後の病床利用率と診療単価の算出根拠の考え方は。

**A** 直近3カ月の病床利用率の平均は79%、入院患者一人当たりの単価は5万2800円/日、新病院の目標値は、病床利用率86%、診療単価5万4000円としている。根拠は、医療機能の拡張や新たな診療報酬の加算による増額を見込んでいるためである。



トンネル工事で水はどこへ行く？



代表質問  
(一問一答)

新病院の医療体制は  
どのような



清風会  
さいとうかずと  
齊藤和人 議員

**Q** 医療機関として強化される機能は何か。

**A** 災害拠点病院の責務を果たすべく免震構造を採用して地震への備えを強化する。診療体制面では、ハイケアユニット病床を6床設け、重篤な患者などを一元的に管理する治療を行う。救急医療面では、屋上に設置したヘリポートを活用して円滑な治療を目指していく。

**Q** 人工透析の体制は。

**A** 5月から9月にかけて救急棟の改修工事を行い、人工透析センターを整備し、ベッド数を現在の21床から30床に増やす。そのために臨床工学技士を1人増員した。

農林業を観光にどう生かすか

**Q** 農泊をどう進めていくのか。

**A** JA大井川が事務局を務める大井川農泊推進協議会と連携しながら「大井川でやるべき100のこと」を活用した取り組みを進めている。また、農林家民宿開業事業費補助金により、新たに農泊施設を開業しようとする事業者等を支援していく。



新病院の屋上にあるヘリポート

**Q** 市は農業・自然体験を生かしてどのような地域像を目指すのか。

**A** 都市部の子どもが体験できるコンテンツを充実させ、遊びと学びが提供できる環境を目指す。

代表質問  
(一問一答)

令和3年度  
予算編成のポイント



創造島田  
しみずただし  
清水唯史 議員

**Q** 新型コロナウイルス感染症の影響による市民税等の減収を考慮し、どのように予算編成したか。

**A** 市税の減収は見込むが、国からの地方税減収補填特別交付金のほか、臨時財政対策債を含めることにより、歳入予算は実質的に増額計上した。歳出予算は前年度比95%のマイナスシーリングを実施し、市税減収分を考慮した。また、感染症拡大の対応のため予備費を倍増した。

**Q** 感染症対策はいかにするか。

**A** PCR検査事業の継続とともに、ワクチン接種の迅速かつ適切な実施に取り組む。

**Q** 経済対策の取り組みは。

**A** 事業継続を支援するとともに、ビジネスニーズ参入支援事業費補助金、サテライトオフィス等進出事業費補助金等による持続的成長対策を実施する。

**Q** 観光戦略と観光資源となる文化財の保存の取り組みは。

**A** 文化財所有者と話し合いにより

保存の手法を検討する。

**Q** 大井川鐵道合格駅のトイレ改修の考えは。

**A** 利用状況などの現状を把握の上、前向きに検討する。

**Q** 多忙化する教職員への対応は。

**A** ICT支援員による授業支援のほか、スクールサポーターを配置し消毒作業等を含め支援する。

**Q** まちづくり基本条例は断念か。

**A** 市民協働意識醸成が先である。



改築が要望される合格駅トイレ舎

個人質問  
(一問一答)

## SNS発信力がある ふるさと大使を



いとう たかし  
伊藤 孝 議員

**Q** 鹿児島県曾於市<sup>そお</sup>では、アイドルグループの一員である地元出身者を特別PR大使に委嘱したこともあり、観光客が増え、ふるさと寄附金も大幅に伸びたと聞く。島田市にも今秋NHK朝の連続ドラマに出演も決まったアーティストをはじめ著名人が多くいるが、こうした人にふるさと大使をお願いする考えはないのか。

**A** 市としてもいろいろなところで有名な方に島田市を紹介していただければ大変ありがたい。ふるさと大使に限らず、例えばアニメなど、いろいろな映画の題材で取り上げられた場所は、ファンが大勢訪れているので、こうしたものを活用していききたいと考えている。

## コロナ禍の困窮者支援は

**Q** アルバイトの収入が減った学生に対する支援策はあるか。



島田出身者のSNSの影響で観光客増加中

**A** 当市ではこのような実態が把握できていない。今のところ支援は考えていない状況である。

**Q** コロナワクチン接種に当たり交通弱者への対応はどのように考えるか。

**A** 自身での移動が困難で、家族等からの支援も得られない人への対応として、必要に応じて巡回バスや個別送迎の手配を行いたいと考えている。

個人質問  
(一問一答)

## 中山間地域の 振興策を考えて!!



おおいせつ お  
大石節雄 議員

**Q** 新過疎法において指定対象から外れた場合の経過措置はどのようなものか。

**A** 令和8年までの6年間、過疎対策事業債の発行、国庫補助事業の補助率のかさ上げ、基幹的な市道・農道・林道等の整備に関する県代行事業の実施が継続される。

**Q** 現在、過疎計画策定中である。地域から意見を聞いているが具体的にどのようなことか。

**A** 地域の皆さまからは、桜ストーリー、家山駅前のまちづくりの意見をいただいている。最大限協力したいと思っている。

**Q** 以前も質問しているが、特に若者の定住に関して、宅地がない課題がある。対策はあるか。

**A** 市営家山住宅について、現在空いている土地がある。その一部を分筆し、今後売却に向けて準備をしていきたい。

**Q** 過疎地域指定から外れるのは濃厚である。今後、伊久身・北五



先進地の中山間地域活性化基本計画書

和等を含めた中山間地域全体の振興策が必要ではないか。また、中山間地域振興対策の窓口を川根支所に設けたらどうか。

**A** 窓口を川根支所に設けることは考えていない。ただし、今後の社会情勢や地域課題を踏まえ、行政需要の変化、既存組織全体のバランスを考慮し、毎年度行う組織の見直しの中で検討していく。



個人質問  
(一問一答)

多文化共生に対応した  
地域づくりを



ふじもとよしお 議員

**Q** 当市の外国人の状況は。

**A** 令和2年6月現在、市内在住者は1506人で人口比率は1.54%。県内35市町中22番目で人口比率は低い状況だ。

**Q** 外国人の人口推移は

**A** 平成30年度以降、増加傾向だ。

**Q** 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための呼びかけ方法は

**A** 市のホームページでは9カ国語対応で呼びかけ、令和3年度は「広報しまだ」に外国語表示ができるアプリを導入する予定だ。

**Q** 令和3年度に取り組む多文化共生事業の概要と推進体制は。

**A** 市の業務における通訳・翻訳対応を島田市国際交流協会に依頼し、窓口手続きや外国文化の理解を進めるとともに、申請書類の翻訳や多言語化対応をする。

**Q** 行政における多文化共生事業は  
どういう位置付けか。

**A** 個別計画の策定はしていないが、今後、島田市総合計画後期基本計画へ位置付けていきたい。

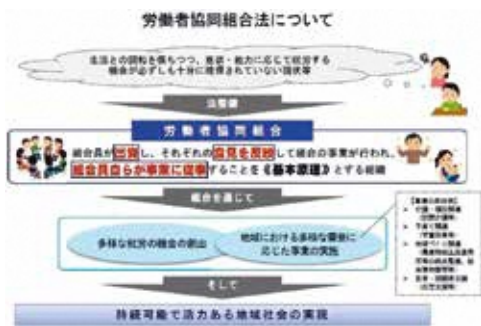
**Q** コロナ禍の市民協働は

**A** コロナ禍における市民団体はどのような状況だったか。

**A** 登録した団体のアンケートでは活動に影響ありが74.4%だ。

**Q** 労働者協働組合法が成立した。新しいまちづくりの手法として有効と思うがいかがか。

**A** 地域課題解決の方策の一つとして、今後相談受付をしたい。



労働者協働組合法とは (厚生労働省HP)

個人質問  
(一問一答)

未来を描ける  
良好なまちづくりとは



おおむらやすじ 議員

**Q** まちづくりは人づくりが重要だと考えるがどうか。

**A** そのとおりであり、人材を発見育成することは、協働のまちづくりを進める上で、最優先で取り組む必要があると考える。

**Q** ボランティア活動の広がりが有効だと思うがどうか。

**A** まちづくりの担い手として期待している。

**Q** ボランティア団体等が企画・運営する市民向けや障害者に対するイベント等の必要経費や、活動拠点の賃借料等の補助金の交付があればと考えるがどうか。

**A** ボランティア活動推進補助金、協働のまちづくり推進事業費補助金というものを交付している。

デジタル化への取組は

**Q** 庁内の業務効率化に向けての進み具合はどうか。

**A** 業務改善も重要であるが、市民サービスの向上を優先する。



新庁舎完成イメージ

新庁舎にデジタル化をどう生かすか

**Q** 新庁舎での活用をどう考えるか。

**A** 来庁者の利便性向上のため、デジタル技術を積極的に活用し、高齢者等にも配慮していく

**Q** ICTや情報通信に関して、委託に依存する懸念がある。当市の考えはどうか。

**A** 知識のない業者に委託はしない。全体の委託に関し、新たに業務委託契約のガイドラインを策定し、来年度から施行する。

個人質問  
(一問一答)

防ごう！  
コロナ禍での投票率低下



よこやまかおり  
横山香理 議員

**Q** 現在、若者への選挙啓発として、どのようなことを行っているか。

**A** 高等学校での出前講座や模擬投票を積極的に行っている。また例年は成人式の会場で新成人向けリーフレットを配布していたものを、今年は郵送に切り替え、投票の呼びかけを行った。このほか18歳到達者へのバースデーカードの送付もしている。

**Q** 六合地区や初倉地区に期日前投票所を増設する考えはないか。

また、移動期日前投票所の導入など柔軟な考えはあるか。

**A** 費用面、人的配置面などから増設することは難しいが、緊急事態宣言発令時など非常時となった場合は、移動式の期日前投票所の設置も含めて検討したい。

**Q** 自宅療養中やホテル滞在等の感染者から、投票したい旨の問い合わせがあった場合、どのような対策を取るか。

**A** 保健所や医師等に確認するよう案内する。来場の場合にはマス

クを着用し、医師の指示を守ること、スマートフォンなどで混雑状況を確認し混雑していない時間帯に来ていただくことなどをお願いする予定。なお、今度の選挙から、混雑状況を「混雑・やや混雑・空いている」の三段階でリアルタイムにホームページで閲覧できるシステムを検討中。LINEでも確認できるようにしたい。



新成人向けリーフレットの一部

個人質問  
(包括)

医師確保は  
病院行政共通の命題だ



さいのよしとも  
佐野義晴 議員

**Q** 市民は、新病院の開院に大きな期待を寄せると同時に、医師確保問題等から病院経営とそれに関わる市の財政運営のあり方に関心を寄せている。市民負担は行政運営の適否を判断する試金石となる。現況と今後は。

**A** 病院事業収支は、平成28年度以降、4年連続で純損失を計上している。主な要因は、一部診療科の常勤医師が不在となり、収益が減少した。本年度は眼科の常勤医師の就任など、診療体制が整ってきたため収益は改善している。一般会計から繰出金の増額など、市の財政運営にマイナス影響を及ぼすことはない。

**Q** 医師確保を一義に、事業管理者と院長の出身医局が同じかそうでない場合、市長はその後をどのように見ているか。

**A** 医師招聘に市民の希望が強いことは承知している。今、京大系だけでは潤沢な医師確保は難しく、浜松医大の協力は欠かせな

い。そうした状況から、京大系出身の事業管理者と浜松医大系出身の院長を任命するに至った。

**Q** 市長はこれまで、病院の健全経営に向けた広域連携の必要性を訴えた。その後の成果は。

**A** 一例として、診察券の統一を提案したが上手くいかなかった。さまざまな挑戦や提案が続いているが、結果が出ていない。



新病院1階のエントランスホール



個人質問  
(一問一答)

## 旧金中跡地活用事業中止は失策か！



ひらまつよしひる 議員

**Q** 旧金谷中学校跡地活用事業が突然中止された。グループ会社の(株)統合の杜研究所の資格審査内容の説明を。

**A** (株)ハケ岳モールマネージメント社と同様に資格審査を行った。

**Q** 審査に不審な点はなかったか

**A** なかった。

**Q** 次点であった(株)JMからは履歴事項証明書が提出されている。なぜ2社で違っているのか。

**A** 各企業でそれぞれ判断して提出したものと思われる。

**Q** (株)統合の杜研究所は、平成30年5月1日に株を160株発行し、830万円の資本金増を行っている。島田市との契約日は平成30年8月31日であり、その日に保証金の一部240万円が支払われている。この事実を把握していたか。

**A** 把握していた。

**Q** 執行済みの費用は。

**A** 約7億8000万円投資した。無駄な出費でないと考えている。



7億8,000万円投資は民間では倒産？！

**Q** なんとなく事業中止になったという答弁は市民に受け入れられない。どちらからの申し出か。

**A** 両者で協議し契約解除した。

**Q** コロナ禍を理由にするなら島田市から申し出たのか。

**A** 両者の意向で合意を解除した。

**Q** 今回の事業中止は明らかに失策ではないか。

**A** 中止は残念だが、失策ではないと捉えている。

個人質問  
(一問一答)

## 18歳までの通院医療費の無料化を



さくらいようこ 議員

**Q** コロナ禍の中、お金の心配なく医療が受けられるよう、18歳までの子どもの医療費は無料化するべきと考えるがどうか。

**A** 市の助成は、乳幼児は月2回まで、小学生から18歳までは月4回まで、それぞれ1回500円の自己負担がある。無償化した場合、市の負担額が年間約700万円増加する。県からの補助が増え、市の負担が軽減された際は、実施について検討する。

**Q** 県内では、東部の市町をはじめ、近隣では焼津市、牧之原市、吉田町、川根本町が完全無料化だ。18歳までとしないまでも、1歳未満、未就学児まで、中学生までと無料化を段階的に実施している市町が増えている。当市でも進めるべきだがどうか。

**A** 無償化を進めるためには市独自で行うさまざまな施策の中から削り、そちらに回すかどうかが、最優先の順番をどう考えるかが課題となる。全てを無償化するこ

とが本当によいかどうかを考えるとなければならない。

### 子どもの国保税の軽減を

**Q** 国保税の均等割額(一人当たり2万7800円)が子どもの人数分掛けられ、負担が重い。助成すべきだがどうか。

**A** 市独自の軽減は考えていないが、国の動きとして未就学児への減額の動きがある。



子育てへの支援に対応する窓口

個人質問  
(一問一答)

# 当市の財政力は適切か？



すぎの なおき 杉野直樹 議員

**Q** 当市における財政力指数は平成30年度では0.75で、県内23市で見るとワースト5位である。財源的に自立した自治体とは言えず、地方交付税が必要不可欠な自治体であるが、市はこの状況をどう分析しているか。

**A** 全国自治体の平成30年度決算における財政力指数の平均値は0.51で、当市の財政力指数はこの値を大きく上回っていることから、全国自治体の中では平均以上の財政力であると捉えている。

**Q** 当市への地方交付税は今後10年でどのように推移していくと予測しているか。

**A** コロナ禍の影響で市税収入が減少することが見込まれる。短期的には臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税は増加し、中長期的には市税収入は回復することが見込まれ、地方交付税は減少する傾向にある。

**Q** 自主財源確保のための取り組みは何か。

**A** 自主財源のうち市税収入を増やすための取り組みは、企業誘致や雇用機会の創出などが考えられる。具体的には新東名島田金谷IC周辺地区整備においてKADODE OIGAWAが開業したように、今後さらに企業進出を促進していくことが市税の増収につながるものと捉えている。



収入の12%は国からの交付金である

個人質問  
(一問一答)

# コロナ禍での避難所開設はどうか？



おおせぎめ よし子 大関衣世 議員

**Q** コロナ禍では分散避難が必要だ。第二、第三避難所はどこか。その施設との連携は取れているか。

**A** 第二避難所は北中・附属中・島田球場・農村環境改善センター・市立保育園等の25カ所。第三避難所はJA大井川の各支店13カ所。休日や夜間でも開設する体制はできている。

**Q** 他市では、誰でも開設の初動が可能な避難所開設キットが整備されている事例があるが、避難所開設員自身が被災して開設に出来ない場合の対応はどうか。

**A** 避難所ごとに3人の職員を配置している。避難所運営組織や自主防災組織の協力的体制もある。防犯上、誰もが鍵を扱える状況になることは難しい現状だ。  
**Q** コロナ禍の避難所運営についてどのような周知を行っているか。  
**A** 避難所運営マニュアルを改訂し、自主防災組織に啓発した。また、「今こそ防災を見直そう」の冊子を作成し各戸配布した。

**Q** 公用車の事故を無くすために

**A** 近年の事故件数と内容は、平成30年度以降3年間で62件。内容は追突16件、接触3件などのほか、相手の無い事故が37件となっている。

**Q** 安全運転への取り組みは何か。

**A** 毎年、講習会を開催し、防げる事故が多いことから、更なる注意喚起をしていく。



各戸配布の「今こそ防災を見直そう」の冊子

個人質問  
(包括)

市もゼロカーボン  
シテイの宣言を！



もり しんいち 議員

**Q** 太陽光発電は、市内においては伊太田代のメガソーラー、下水処理場の屋根貸し等がある。公共施設等で設置または場所貸し等の計画はあるか。

**A** 今年度は、市斎場、第四小学校新校舎、六合東小学校、初倉中学校、中部学校給食センター、南部学校給食センターの6施設に新設し、第一中学校に増設している。今後は、市役所新庁舎および第一小学校新校舎に設置することを計画している。

**Q** 自治会が管理している防犯灯のLED化の現状は。

**A** 8106基のうち、LED化された照明は3756基。これまでの年間実績から推測すると、100%になるのは約7年後と見込んでいる。

**Q** マイクロ小水力発電の可能性は。

**A** 市の管理する施設への設置が可能であれば、水力発電した電力を使って、その施設のエリアの利便性向上や、再エネルギー利用の

**Q** シンボルにしたいと考えている。2050年二酸化炭素排出実質ゼロ・ゼロカーボンシテイの宣言をしてほしいが。

**A** 3月中に行いたいと考えている。表明の中では温暖化が原因と見られる猛暑や風水害等の頻発化等、気候変動による危機について述べ、具体的な目標や施策については、令和3年度と4年度の2力年の間に定めるつもりだ。



下水処理場の太陽光発電

議会活動レポート①

議会報告会

「市民との意見交換会」がぬくり交流センターで開催されました。

台風の影響や、新型コロナウイルス感染症拡大で、島田会場、金谷会場が中止となる中、今回唯一川根会場で令和2年10月24日（土）午後7時から開催されました。

当日は新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じて、16人にご参加いただきました。（男性15人・女性1人）



「コロナ禍における市民生活への影響について」「過疎対策について」の二つのテーマをもとに、議員と市民の間で、市政に対する活発な意見を出し合う貴重な場となりました。

参加議員：大石節雄 大関衣世 河村晴夫  
佐野義晴 横山香理





# ザッ 討論



市議会定例会最終日に行われる議案採決の前に、賛成・反対の意見を表明する「討論」を行います。  
2月定例会では、2議案について延べ4人の議員が賛成・反対の意見を表明し討論を行いました。

## 【議案第13号】令和3年度島田市一般会計予算

### 反対

市長の施政方針「市役所は、究極のサービス業を営む会社であり、島田市の未来のために投資する市内最大の投資会社である。市民満足度を高めるための市政運営にまい進していく」のもと、進められる公務の問題点を指摘する。第一に、非正規の会計年度任用職員のパート化が進むこと。第二に、市民課をはじめとする窓口受付業務等を民間会社に包括委託することによる偽装請負、情報漏洩、市民サービス低下等の可能性。第三に、旧金谷庁舎跡地利活用事業をPFI事業として進めることは容認できない。

### 賛成

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、令和2年度当初予算から5%抑制された予算要求の上で、経済対策などの必要不可欠な歳出予算が、編成されている。「子ども学習・生活支援事業」は増加傾向にある生活困窮世帯への支援として取り組んでいる。また「勤労者キャリア教育支援事業」は勤労者の希望する働き方の実現の支援として評価できる。しかし、国の交付税に依存した歳入が大きいことから、今後の経済状況や緊急の経済対策を鑑み、柔軟に取り組むことを望む。

※PFI事業とは、民間の資金や経営能力、技術的能力を活用し公共施設等の整備を図り、住民に低廉かつ良質な公共サービスの提供を効率的かつ効果的に行うもの。

### 賛成

歳入予算は、的確に税収の見積もりがなされ、市債全体では大きく減少し財政の健全性にも配慮した予算計上と考える。市役所新庁舎整備事業は、合併特例事業債の活用により後年度の財政負担にも配慮されている。会計年度任用職員については現場の実情に即した取り組みがされている。退職不補充は、定員管理のもと計画的に行われている。旧金谷庁舎跡地利活用事業は十分市民の意見を集約し、低コストで最大限の効果を上げる、民間活力を最大限活用したPFI事業という形をとったものと評価する。



旧金谷庁舎

## 【議案第14号】令和3年度島田市国民健康保険事業特別会計予算

### 反対

コロナ禍の中、医療費の増加を理由に、国民健康保険税の引き上げによる事業予算に反対する。令和3年度は、医療分の所得割を5.8%から6.2%に引き上げる。1世帯当たり6,721円、一人当たり4,495円の増額だ。国保の加入者は、自営業者、年金生活者、非正規労働者など所得の少ない方々であり、その基盤はぜい弱だ。国保は、医療を受ける皆保険制度の要であり、社会保障制度だ。国や県からの財政支援と、一般会計からの繰り入れや基金の取り崩しで、高い国保税の引き下げを求める。

### 賛成

今回の国民健康保険税の改定は当市の平成31年2月市議会定例会において議決したものであり、県と県内全市町で協議を重ね定められ、静岡県国民健康保険運営方針を受け令和元年度に基礎課税額分の資産割を廃止したことに伴うものである。また、島田市国民健康保険運営協議会からの答申に基づき、基礎課税額分の所得割を令和2年度から段階的に引き上げをしている。今回の予算編成はこの議決にのっとり進められているものであり、今後の島田市の国民健康保険の安定した運営に寄与するものである。



特定健診の受診率向上のための取り組み

### 【採決結果一覧】賛成・反対の分かれた2議案の結果を掲載しています

○=賛成 x=反対 △=棄権	氏名	伊藤	横山	福田	森	山本	大関	河村	杉野	大石	大村	齊藤	佐野	曾根	平松	藤本	清水	桜井
		孝	香理	正男	伸一	孝夫	衣世	晴夫	直樹	節雄	泰史	和人	義晴	嘉明	吉祝	善男	唯史	洋子
会派名		きょうどう島田					嶋友会			清風会			さきがけ島田		創造島田		無会派	
【議案第13号】 令和3年度島田市一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	x
【議案第14号】 令和3年度 島田市国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x

※議長(村田 千鶴子)は採決には加わりません。(並び順は会派ごとの議席順) ※「無会派」とは、会派に属さない議員のことです。

## 有事に強い議会の構築のための 行動計画策定

議会改革特別委員会では議会の機能強化に関し、「有事に強い議会」の構築と「不断の議会改革」のテーマについて調査・研究してまいりました。

「有事に強い議会」の構築については、平成28年8月に策定した災害対応における議会行動計画（大規模災害編）の内容変更と、新型コロナウイルス感染症まん延を契機に、感染症対策の計画を作成し、感染状況の段階ごとの行動計画を市危機管理課の「島田市新型コロナウイルス感染症対処マニュアル」と段階を合わせました。また感染予防拡大防止のため、さまざまな会議におけるインターネットを利用したオンラインでの会議開催の議論や臨時会の実施等、より

一層模索が必要であることを提言しました。

「不断の議会改革」については、議案等の審議を深めるため、常任委員会の任期の変更を検討しましたが、次期議会体制の中で、試行として2年務める委員と1年務める委員を選任することを結論とし、提言しました。



清水委員長から村田議長へ調査報告書を手交

## 手に取って 読んでいただけたでしょうか

議会だよりの編集について

紙面リニューアルした議会だより第52号から継続し、市民に読みやすく、わかりやすく、親しみやすい議会だよりの紙面づくりに努め、第74号臨時号・第75号から第78号を作成しました。

高校生との意見交換会について

次世代を担う高校生が、議会や島田市の現状をどのように考え、今後どうなっていきたいかなどの意見を市政に反映できる場を設けていきたい趣旨を学校側に説明し、授業の一環として設けることや、学校の特徴を發揮できる分野で、市政への参画を各高校へ働きかけを行いました。

議会報告会について

議会報告会の開催地域は、平成29年まで定められていた3地区（島田、金谷、川根地区）の開催が現在も継続しています。島田市では市内を6地区（旧市内・大津、川根、金谷、六合、初倉、伊久身・大長）に区分し地域の将来像、都市づくりを進めており、議会報告会も同様に6地区で開催が必要と考えました。



令和2年度に発行した議会だより



## 予算・決算審査の充実を目指し

予算決算特別委員会は令和2年6月から活動を開始し、令和2年9月定例議会における令和元年度決算審査と、令和3年2月定例議会における令和3年度予算審査および、議案審査方法の研究を行いました。

令和2年9月定例会の決算審査やその後の活動では、懸案事項がいくつか挙げられたため、いくつかの対応策を検討しました。

『提言のとりまとめ』について、当委員会では、決算審査に加え当局へ提言を行うため、審査プロセスが複雑であることから、次期議会体制の中で見直しする事を確認しました。

『重要案件選定および行政評

価シート』について、重点志向で決算審査を行うため、当局に対し要求していた行政評価シートの作成に遅れが生じていることから、代替え策の方向性を確認し、執行当局と調整していくことを確認しました。

『議事録作成ソフト』について、会議日程の短期化により、議事録作成ソフトのニーズが高まっているため、当局と連携し、ソフトウェアの研究を継続することを確認しました。

## 総合医療センター見学会

3月26日金曜日午後から、開

院間近の「島田市立総合医療センター」の見学会を行いました。内装も完成し、機材が搬入され始めているところでした。正面玄関は広々とした明るいエントランスで、二階への昇降のエスカレーターへと続いています。

一階、二階を貫く放射線治療棟は本棟から独立しており、万一の事故に備え完全に遮断される造りになっていました。検査室の壁はパステルカラーのイラストが描かれていて患者の不安を緩和するような工夫が施されていたのが印象的でありました。また診察室や手術室のバックヤードは医療スタッフの動線を考慮し一直線の廊下でつなげる工

夫もされていきました。

開院に向け、現病院からの患者の移転のシミュレーション訓練も実施しているとのこと。市民に質の高い医療が提供され、また、地域の医療の拠点としての働きにますます期待が膨らみました。



見学会の様子

## 議会活動レポート②

# 声の議会だより 島田高校・島田商業高校のご協力に感謝

しまだ議会だよりは「声の議会だより」として、市内の目の不自由な方に音訳したCDを配布しています。このCDの作成に当たって、島田高校放送部と島田商業高校放送部に音訳作業のご協力いただき、市議会の情報をお届けしています。

両校の担当教諭をはじめ、部員の皆様に心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。



島田商業高校放送部

## 編集後記

当委員会が設置されてからの1年も早く、最後の議会だよりの発行となりました。コロナ禍での編集を余儀なくされ、取り上げる記事も限られましたが、議員の熱い代表質問・個人質問をメインに編集しました。編集は、議場での内容を540文字以内にまとめ、各議員の思いが詰まっている内容となっています。島田市議会「映像配信」で見ることができます。気になる議員の録画画像もあわせて活用していただき、叱咤激励のご意見をお聞かせください。次回号は新しいメンバーでの編集となりますが、継続した取り組みで、市民に読みやすく、わかりやすく、親しみやすい議会だよりにしていきます。1年間ありがとうございました。



### 議会だより編集等に関する特別委員会

- 【委員長】河村 晴夫
- 【副委員長】桜井 洋子
- 【委員】大関 衣世、横山 香理、曾根 嘉明、大石 節雄、山本 孝夫

## 6月市議会定例会のお知らせ



### 議会を聴きに行こう！議会をオンラインで見よう！

傍聴をご希望の方は、議会開催日に市議会議場（市役所3階）へお越しください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴にあたってはマスクの着用と手指消毒の徹底をお願いします。

※37.5度以上の熱、または平熱より1度以上高い熱がある方、息苦しさや強いだるさなどの症状がある方は傍聴をお控えください。

※新しい生活様式のため、傍聴席を53席から22席（うち3席は車いす専用）に減らしております。ご了承ください。

※水色のラインで示された日には、インターネットでの生中継を行います。

日	月	火	水	木	金	土
6/6	7	8	9	10	11	12
				本会議 (初日)	議会運営委員会、 議員連盟会、全員協議会	
13	14	15	16	17	18	19
				本会議 (議案上程)		
20	21	22	23	24	25	26
					本会議 (一般質問・個人)	
27	28	29	30	7/1	2	3
	本会議 (一般質問・個人)	本会議 (一般質問・個人)		本会議 (議案質疑) 特別委員会全体会	常任委員会 (午前・厚生教育 午後・経済建設)	
4	5	6	7	8	9	10
	常任委員会 (午前・総務生活 午後・予備)	特別委員会 全体会				
11	12	13	14	15	16	17
	議会運営 委員会	本会議 (最終日)				

☆開会時間は…  
本会議 9:30 特別・常任委員会 9:00・13:30